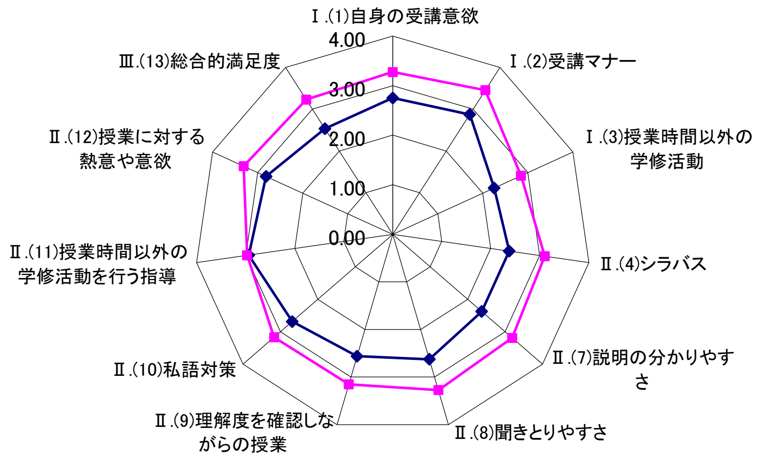
講義科目　授業アンケート結果

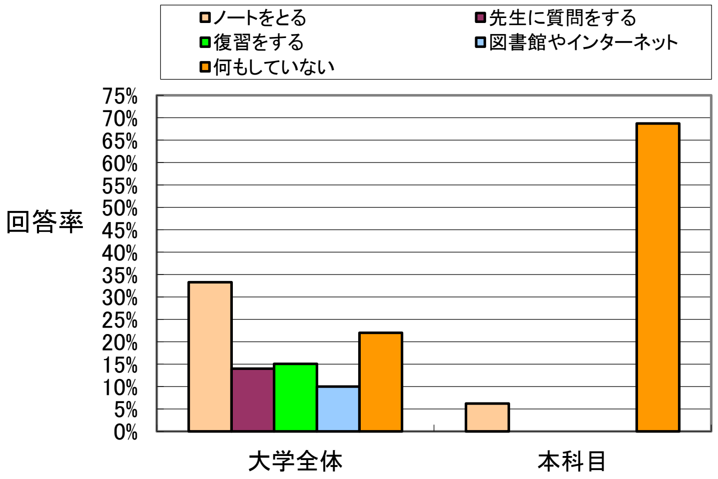
レーダーチャート



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	Ⅰ.(1)	2.75	3.27
	Ⅰ.(2)	2.88	3.46
	Ⅰ.(3)	2.25	2.85
講義内容・方法	Ⅱ.(4)	2.38	3.10
	Ⅱ.(5)		
	Ⅱ.(6)		
	Ⅱ.(7)	2.38	3.19
	Ⅱ.(8)	2.63	3.27
	Ⅱ.(9)	2.56	3.15
	Ⅱ.(10)	2.69	3.17
	Ⅱ.(11)	2.94	2.97
	Ⅱ.(12)	2.81	3.31
総合評価	Ⅲ.(13)	2.53	3.23

※レーダーチャートの平均は4段階評価　4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

<※複数選択可項目>		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
Ⅳ.(14)	授業を理解するための工夫	0.06	0.00	0.00	0.00	0.69



	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 Ⅰ.(1)～(3)	2.63	3.19
講義内容・方法 Ⅱ.(4)～(12)	2.63	3.17
総合評価 Ⅲ.(13)	2.53	3.23

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度　前期
時間割番号	1331
科目名	基礎数学Ⅰ
教員名	

①授業計画の達成度について

授業計画は、当初の予定通り、教科書の内容をすべて消化できた。

②授業の進め方について

教科書のうち、代表的・標準的な問題を選び、考え方・解き方を黒板で解説し、その他については、計算用紙付きのプリントを配布して、学生に解かせ、巻末の解答により、確認させるという方法を取った。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

3つの項目について、全体平均を下回る結果となっている。
まずは学生の受講姿勢によって、講義内容・方法や総合評価が支えられている考えられるので、学生においては、科目の重要性(本授業内容を十分に消化できなければ、専門科目を受講する基礎が身につかない等の事項)を十分に理解し、受講姿勢の改善と受講意欲の向上を求めたい。自己評価としては、学生への個別的なフィードバックが、やや疎かになっていなかったとはいえないので、工夫を重ねたい。今後は前期の授業計画や進め方に加え、個々の学生にアプローチする方法を模索的ながら取り入れることにしたい。